



神奈川県では、県内の実情に合わせたスマート農業の確立を目指し、平成27年度に「かながわスマート農業普及推進研究会」を設置し、有識者による検討を重ねてきました。環境の見える化 (STEP1)、成育の見える化 (STEP2) については、平成28年度発行資料をご覧ください。

かながわのスマート農業の推進について PDF 版をご覧になりたい方はこちらから <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f536249/>



ご紹介

## 「茎ゲージ」

かながわスマート農業普及推進研究会では、莖径を簡易に計測するための器具として「茎ゲージ」を作製しました。デジタルノギスやテープメジャーで計測・記帳するよりも莖を傷つけずに短い時間で測定でき、ポケット等に入れて手軽に測ることができます。



かんたん・見える化!

莖径が  
一目でわかる

### よくあるご質問

**Q1 どうやって測定するのですか?**

(A) 成長点から15cm下の莖径を測ります。「茎ゲージ」には莖径1mm毎に対応した凹みがあり、そのいずれかを莖に当てれば莖径がわかるようになっています。

**Q2 莖径の適正值は10mmと決まっていますか?**

(A) 10mmが基準となりますが、品種や成育ステージ、栽培方法によって若干変わってきますので、まずは自分で目指す適正值を把握しましょう。

**Q3 トマト以外でも使えますか?**

(A) トマト、ミニトマト以外に、ナス、キウ、カキ等で使用されているようです。測定範囲は4~16mmまでありますのでキュウリ、パプリカ等でも測定可能と考えられます。

**Q4 成長点から15cm下の測る位置がわかりにくいのですが? また、真ん中の穴は何のためにあるのですか?**

(A) 茎ゲージの直径は10cmです。半分で5cmですので、成長点から下に2回当てると穴の中央が15cmの部分となります。また、手や指で15cmの目安を作っておくと手軽に測ることができます。

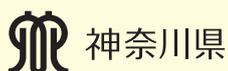
**Q5 購入方法は?**

(A) JA全農かながわから販売され、県内の農協で取り扱っています。また、県外向けには(株)梅屋幸が取り扱っています。

手軽に測れます、茎ゲージ!

発行：かながわスマート農業普及推進研究会

かながわスマート農業普及推進研究会 (構成員：県、農業団体、有識者、農業者、農業資材販売事業者) では、限られた施設面積でも自立的な経営ができる、都市型スマート農業の実現に向けた検討・普及推進を行っています。



お問合せ〈事務局〉神奈川県環境農政局農政部農業振興課 電話：045-210-4427  
内容についてのお問合せ 神奈川県農業技術センター 電話：0463-58-0333



私たち一人ひとりの行動が、  
未来につながる。  
SDGs 未来都市 神奈川県